

まちの話題

Topics of a town

第1回阿久比町菅原道真公書初め大会

第1回阿久比町菅原道真公書初め大会が1月5日、勤労福祉センター（エスペランス丸山）でありました。毎年恒例の書初め大会を、今回から太宰府天満宮に後援していただき、書道の三聖の一人・菅原道真公の名前にあやかって実施。凜とした空気に満ちた会場で、参加者たちは、一筆一筆に集中し、部門ごとに与えられた課題を書き上げていました。1月16日には表彰式が行われました。主な入賞者は次の皆さんです。（敬称略）菅原道真賞と町長賞の作品は11ページに掲載しています。

▽【菅原道真賞】竹内柚葉（草木小4年）

▽【町長賞】榊原唯（阿久比中3年）

▽【特選】小林太晴（南部小1年）、杉浦由和（横川小2年）、田中未来（豊浜小3年）、稲葉篤也（英比小4年）、新美文健（大野小5年）、竹内良太（草木小6年）、榎本藍莉（阿久比中3年）

▽【秀作】新海璃空（南部小1年）、吉竹章乃（東部小2年）、青木颯良（草木小3年）、永井彩花（緒川小4年）、中西音葉（英比小5年）、山本芽依（英比小6年）、山本真衣（阿久比中2年）



●歌って踊って音楽を楽しむ



〈曲を演奏する“ママズカルテット”の皆さん〉

弦楽器の生演奏を楽しむ“キラキラえんそうかい”が1月14日、英比保育園でありました。演奏したのは、お母さんたちで結成する“ママズカルテット”の皆さん。約240人の園児たちを前に、バイオリン・ビオラ・チェロの3つの弦楽器で美しい音色を奏でました。曲目は「アンパンマンのマーチ」「ようかい体操第一」「勇気100%」など5曲。園児たちは演奏が始まると、音楽に合わせて元気に歌ったり、楽しく踊ったりしました。演奏を聴いた園児たちは「バイオリンは、きれいな音だった。勇気100%は大好きだから、大きな声で歌ったよ」と笑顔で話しました。

●教えて！正しい箸の持ち方



〈栄養士の先生と箸の持ち方を確認する子ども〉

ほくぶ幼稚園の年中組の園児が1月14日、箸の持ち方を教えてもらいました。教えてくれたのは町の栄養士の先生です。はじめに子どもたちは、箸の正しい持ち方と姿勢について教わりました。その後、正しく箸を持ち、おわんから小さな綿のボールを裏返しにしたペットボトルのふたに移すゲームをしました。うまくできない友だちがいても「がんばれ」と励まし合って練習する子どもたち。正しい箸の持ち方と姿勢で食事ができる“おはし名人”を目指して、一生懸命取り組んでいました。最後には、食事についてのクイズもあり、園児たちはマナーなどについて楽しく学びました。